

子どもは日に日に成長していきます。  
その中で、たくさんの悩みを抱えていくことも事実です。

そんなお子様や保護者の方のために、学校内外には様々なサポート機関があります。

一人で悩まず、まずは相談してみてください。

子どもの学校生活に  
心配なことがある。

勉強や友人関係は  
うまくいだろうか。



**Q** 子どものことで相談したいことがあるのですが、どこに相談したらよいですか。

**A** 安城市には、お子様や保護者の方をサポートしていくための様々な相談先を設置しています。

安城市の各小学校には、「スクールカウンセラー」がおり、学校生活での悩みを一緒に考えていきます。また、各中学校区には「スクールソーシャルワーカー」がおり、一人一人の悩みに応じた相談機関を紹介することもできます。

教育センター内には、お子様のことについて相談できる「ふれあい相談室」もあります。保護者の方と共に考え、安心して学校生活を送れるようサポートをしていきます。相談先の詳細については、裏面をご覧ください。

## 相談先の紹介

### スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー

教育相談の申し込みは、担任、教頭にご相談ください。

#### <スクールカウンセラー>

心理に関する専門的な知識をもっています。悩みをもつ方のカウンセリングをしていきます。また、WISC（児童向けの知能検査）を行うことができます。

#### <スクールソーシャルワーカー>

福祉に関する専門的な知識をもっています。お子様が置かれた学校や家庭環境に視点をあてて支援していきます。より良いサポートが受けられるように悩みに応じた相談機関を紹介します。

### 安城市 ふれあい相談室

ふれあい相談事務室へお電話ください。担当者と相談し、臨床心理士・公認心理師、ふれあい学級を紹介するなど適切な支援について一緒に考えます。

#### <ふれあい相談事務室 電話番号>

クロウナシ  
**0566-76-9674**

#### <受付時間>

月曜日～金曜日 9:00～17:00  
(祝祭日、年末年始は除く)

### 安城市適応指導教室 ふれあい学級

#### <活動内容>

- ・学習タイムは、各自で学習を進めます。
- ・フリータイムは、友達と卓球やオセロなどをして過ごします。

### 安城市 若者支援ガイドブック

不登校やひきこもり等の悩みを抱える安城市の子どもたちに、少しでも勇気をもってもらえるような支援機関が紹介されています。QRコードからアクセスし、ご確認ください。



「一人で抱え込まず、まずは相談してみよう。」

明るく元気な

# 学校生活を 送るために

～小学校入学編～



子どもたちは広がる未来に無限の可能性を感じ、夢と希望に満ち、日に日に成長していきます。その中で、悩みを抱えてしまったら、一人で悩まず、まずは相談してみてください。

安城市教育委員会

**Q** 入学前・入学後に、どの程度勉強のサポートをするとよいでしょうか。

**A** 自分の名前の読み書きをしたり、宿題と一緒に取り組んだりといったサポートをお願いします。

小学校では、正しい文字の書き順や鉛筆の持ち方、姿勢等をきちんと学びます。また、読んだり書いたりする楽しさや伝え合う楽しさを感じられるように学習していきます。お子様が文字に興味をもてるように、自分の名前の読み書きから始め、広げていきましょう。

入学後は、お子様が、学校での勉強により自信をもてるように、ぜひ一緒に宿題に取り組んであげてください。



**Q** 給食の時間が心配です。小食や偏食でも大丈夫でしょうか。またアレルギー対応はどうなっていますか。

**A** 子どもたちが安心して給食を食べられるように工夫をしながら、食の大切さを伝えていきます。

特に入学当初は、食べる時間や量に個人差が見られますが、食べられる量を配慮し、配膳から後片付けまでの時間をゆったりととります。また、学年に応じた食の指導を通して、給食の献立に使われる食材や栄養バランスなど、食の大切さについても学びます。家庭では、いろいろな食材に興味をもたせるとともに、食事の準備や後片付けなどのお手伝いの機会を作ることも大切にしてみてください。

また、食物アレルギー対応についても、管理体制を作り、安全な給食の提供に心がけ、安心して給食が食べられるよう対応しています。心配なことがありましたら、いつでも入学先の学校へご相談ください。

**Q** 学校まで歩いていけるか心配です。登下校は大丈夫でしょうか。

**A** 地区の子と、まとまって登下校します。安全面の指導も、学校でしっかりと行います。

小学校は、交通安全や防犯など、安全面の指導を行っています。登下校時には地域のボランティアの見守りもありますが、一度、お子様と一緒に学校まで歩いて、自分で通学できるという自信をもてるようにするとよいですね。また、小学校でも行いますが、交通事故や不審者から身を守るために、具体的な対応を親子で確認しておくといよいでしょう。特に、交番や、駆け込みで難を逃れる「こども110番の家」の場所を確認しておくとい安心です。



**Q** 勉強や友達関係のことが心配です。学校では、どのように過ごしますか。

**A** 園での生活や学びを活かした活動を、小学校の授業でも取り入れながら、新しい友達とのかかわりを大切に、少しずつ学校生活に慣れていけるように見守ります。

小学校では、45分を1つの授業時間として、1日を過ごしています。園での学びを生かしながら教科の学習に慣れていけるようにしています。また、子どもは成長の過程で、友達とのトラブルを経験することもあります。学校では、両方の意見をしっかりと聞き、どうするとよかったか、これからどうしたいか等、共に考えていくことを大切にしています。お子様のペースに合わせて、温かく見守ります。

## 小学校生活に向けて 親子で取り組んでみませんか



はやね・はやおき



あさごはん



せいりせいとん



おおきな こえで  
あいさつ・へんじ



おはなしたいむ



きょうあったことなど、おはなししてみましよう。

できるようになったものに、○をかきましよう。○がいくつにふえるかな。

